

< 集中治療科 >

A.一般目標

救命救急センターに来院、搬入される患者さんのプライマリケアを実践するために、重症患者の集中治療管理や手術患者の周術期管理に必要な基本的知識・技術を習得する。

B.行動目標、方法および評価

行動目標		研修方法	評価方法
身体診察	バイタルサインのチェックができる	実習	カルテ評価
	緊急度、重症度を判断する	実習	カルテ評価
基本的手技	心肺蘇生法を正しく行なうことができる	実習・シミュレーション	観察
	末梢静脈路確保が確実にできる	実習	観察
	中心静脈路確保の適応とリスクを理解する	実習	観察
	胃管・膀胱カテーテルの挿入ができる	実習	観察
基本的な知識・技術	1．循環管理		
	ペッド・サイト・モニターの基本的操作が理解できる	実習	観察
	循環作動薬の特性を理解し適切に使用できる	実習	カルテ評価
	ペーサーの適応・方法を述べることができる	実習	カルテ評価
	補助循環の適応・方法を述べることができる	実習	カルテ評価
	肺動脈カテーテルの適応・方法が理解でき、得られた情報を正しく評価できる	実習	カルテ評価
	2．呼吸管理		
	血液ガス測定を実施し、正しく評価できる	実習	カルテ評価
	人工呼吸器の基本的構造を理解できる	実習、シミュレーション	観察
	人工呼吸器の初期設定ができる	実習、シミュレーション	観察
	各種人工呼吸管理の適応を述べることができる	実習、講義	レポート
	3．体液・栄養管理		
	電解質・酸塩基平衡異常の評価と補正を行なう	実習	口頭試問
	輸液剤の種類を述べ適切に処方できる	実習、講義	口頭試問
	血液製剤の種類と適応を述べることができる	実習、講義	口頭試問
	経静脈栄養の適応を述べることができる	実習、講義	カルテ評価
	4．血液浄化法		
	種類、原理、適応を述べることができる	実習	カルテ評価
	正しいプライミングを理解できる	実習	観察
	5．感染対策		
	抗生物質の適切な使用をする	実習	カルテ評価
	院内感染に対する知識を習得する	実習	観察

行動目標		研修方法	評価方法
経験すべき疾患	1．ショック（心原性、出血性、敗血症性等）	実習	口頭試問
	2．意識障害（脳血管障害、急性中毒等）	実習	口頭試問
	3．呼吸不全	実習	口頭試問
	4．心筋梗塞、狭心症、急性心不全	実習	口頭試問
	5．重症不整脈	実習	口頭試問
	6．外傷（頭部、胸腹部、脊椎、多発）	実習	口頭試問
特定の医療	1．生命倫理について正しく理解できる	実習	観察
	2．特殊環境下で治療を受けることによる 患者及び家族の精神的負担を理解できる	実習	観察

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
本日の担当医	A	A	A	A	A
8:30-9:00	申し送り	申し送り	申し送り	申し送り	申し送り
9:00-9:15	今週の研修目標（指導医）	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診
	病棟回診				
昼休み					
14:00--17:30	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診
17:30-	本日のまとめ	本日のまとめ	本日のまとめ	本日のまとめ	今週のまとめ

□カンファランス、講義などは適宜、診療の妨げとならない時間に実施